

特定非営利活動法人
障害者の職場参加をすすめる会

定款及び 2017 年度事業報告、収支決算報
告

2018 年度事業計画、2018 年度予算

第 17 回定期総会 (2018.6.3)

2018年6月3日

2017年度事業報告書

特定非営利活動法人障害者の職場参加をすすめる会

代表理事 山崎 泰子

電話番号 048-964-1819

1. 事業実施の成果

世一緒を拠点とした本部事業と市から受託した就労支援事業という両輪のうち後者がなくなって三年目となり、世一緒を地域に向かって開くとともに地域でのより密接な連携、そして全国的な連携も探りつつ、就労移行支援事業という新たな輪を準備した1年だった。

2. 事業の実施に関する事項（2017年4月1日～2018年3月31日）

1) 特定非営利活動に係る事業

(1) 職場参加の基盤形成のための支援事業

越谷花火大会夜店、越谷市民まつり、産業フェスタ出店等は、例年通り行った。水上公園花壇整備のほか、耳鼻科、ニューオタニの除草作業、市民ネットのポスティング等、グループワークを行った。就労支援センター受託時のような新規の参加者はまれで、比較的若いスタッフはすぐに就労A型等の利用に移って行ったり、介助を要するスタッフは施設入所に至った。結果として、世一緒の常連は高齢障害者等となり、当初企画した「ともまちプロジェクト」（アポを取っての職場・社会資源訪問調査）もあまりできなかった。代わりに、毎週水曜、地域の人々にゲストトーカーとして来ていただく「すいごごカフェ」（第3水曜は仕事おこし懇談会と連携したランチカフェどっこいしょ）は好評で、52回開催することができ、広い人脈を育むことができた。

「たそがれ世一緒」、「世一緒 de キネマ」、「どよう世一緒」はそれぞれに、平日昼間のスタッフとは異なる、企業や就労系施設またはひきこもっている人などが常連となり、継続して行われた。生活クラブ生協越谷ブロック地域協議会やケアシステムわら細工、仕事おこし懇談会と連携して開催した「うんとこしょー共に生きる街の介護人養成講座」（お出かけ企画と座学を隔月で開催）も含めて、かつて一塊になっていた当時の世一緒とはちがって、企画ごとに異なる顔ぶれが参加し、地域の他の人々と出会う多面的な活動をおこなった。日常的に世一緒にいる人数は減ったが、関わる人々の総数は増えてきている。

(2) 福祉施設等の職場参加に関する協力関係の促進を図る事業

水上公園花壇整備作業は、福祉施設等の職場参加に関する協力関係の促進を図る事業として、12年目となった。元々は越谷市障害者就労支援センターを受託していた当時、センターを通してこの作業を共同で行わないかと呼びかけ、受託終了後も越谷市内のほぼ全施設に毎月 FAX で情報提供し、参加を呼びかけてきた。2017年1月に厚労省が自治体に通知し4月から実施した就労系等の施設への方針見直し、そして2018年4月からの報酬改

定等により、就労系施設の参加が急減した。世一緒スタッフの他は重度の障害者も多い生活介護施設が中心になっているが、年々技術的には向上し、発注元の公園緑地協会にも大いに評価をいただいている。

この事業と希望の里除草を市就労支援センターを通して福祉施設等に周知した時の施設間連携が基礎となって成立した越谷市障がい者共同受注ネットワークは、二年目になったが、市の優先調達がほとんどできていず、民間からの発注を紹介するにとどまっている。市の発注が入札形式であるために、作業の工程等について調整ができないため。ただ、現在特命随意契約にできるように関係各課で調整を行っており、今後可能性が広がるだろう。

(3) 障害者の就労・生活支援のための資料収集と情報提供に関する事業

(1) でふれた「すいごごカフェ」、「うんとこしょーー共に生きる街の介護人養成講座」で、年間を通して、身近な地域の中で障害者の就労・生活支援のための資料収集と情報提供を行った。

また、職業リハビリテーション研究・実践発表会（11月10日）に、今年度も山下理事、日吉事務局員が出席し分科会報告を行った。「協同労働の協同組合」法制定推進フォーラム（11月11日）で、尾谷理事が報告を行った。共同連関東ブロック結成会議（12月17日）には3名が、共同連マラソントーク（2月10日）には4名が参加し、資料収集と情報提供を行った。

就労移行支援事業をはじめ多角的な事業を行っており、共同連に参加しているわくわくかんに、11月16日、16名で見学交流ドイツツアーを行った。

埼玉県定期刊行物協会に加盟し、職場参加ニュースを障害低料第三種郵便物として発行することが可能となり、NO55～NO58を格安で郵送することができた。グループワークにエントリーしたことのある障害者等向けの世一緒NOWは4号～8号を発行した。

(4) 啓蒙と地域の輪を広げるための勉強会等を開催する事業

講師を招き大規模に行う講演会として、6月25日に総会記念シンポジウム「共に生きる介護づくりから共に働く街づくり、12月17日に共に働く街を創るつどい「いっしょにはたらいて まちにそよかぜ」を開催した。小規模の勉強会は、(1)に述べた「すいごごカフェ」及び「うんとこしょ座学」を行った。

(5) 国、自治体に対して施策を提言する事業

2017年度共に働く街を目指す提言を、2月8日に越谷市・高橋市長、2月16日に春日部市・石川市長、3月20日に草加市・田中市長を訪問し、それぞれ提言を手渡し説明を行った後意見交換した。当会のほか、越谷市は辻市議、春日部市は古澤市議、パタパタ、草加市は関市議とめだか工房がそれぞれ参加した。

8月31日、埼玉障害者市民ネットワークの総合県交渉に参加し、世一緒の活動を紹介し、意見を述べた

(6) 協力事業所の開拓に関する事業

委託事業が終了して3年目を迎え、世一緒スタッフの多くが就労A、Bや企業に出て行った結果、協力事業所の開拓も限定的とならざるを得なかった。その中で、サポート校卒業後週1回世一緒に来るようになった川口の若者Kさんは、ハローワークに毎週定日・定時に通い続け、家族の支援を得て高齢者施設でのトライアル雇用を実現し、契約満了で退職した後、新たな施設でのトライアル雇用にこぎつけた。

兄弟二人で一人分の働き方をする形で、市場の野菜卸で働いてきたS兄弟は、仕事の連絡が当日の朝だったため、家族全員で電話を待ち、連絡がないと気落ちして、世一緒にも出て来れなかったが、世一緒サポーターが職場訪問した結果、前日の連絡に変わり、仕事も安定してもらえるようになった。

就労移行支援事業所の開所を前にして、これまで関わりのあった事業所を訪問し、職場実習等の可能性を打診し始めた。

(7) 障害福祉サービス就労移行支援事業

市との事前協議を2017年8月21日に行い、9月より準備室を設置した。それに先立ち物件探しを始めていたが、11月20日、せんげん台の物件が1~2階を事業所とすることで市の了解を得た。

空き店舗対策助成金を利用して改装を行い、2018年4月1日より事業開始の指定が下りた。

2月6日、2月15日、3月1日の3回、面談、説明会を行った。

3月26日~3月30日、プレオープンとして越谷の農家さんから仕入れた無農薬野菜販売を行い、昼食を摂る暇も無いほどの盛況だった。

平成29年度特定非営利活動に係わる事業会計収支計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

特定非営利活動法人障害者の職場参加をすすめる会

①本部事業

科目	金額 (円)		説明 (円)
I 収入の部			
① 会費収入			
正会員会費収入	177,000		@3000×59人(内3人はH30年分)
個人賛助会員会費収入	30,000		@3000×10人(内2人はH30年分)
団体賛助会員会費収入	30,000		@5000×6団体
② 事業収入	1,464,290		水上公園1,053,000、配布資料代50,000 ポスティング8,670 すいごカフェ36,605 どっこいしょ7,800 たそがれ956 シルバー野菜13,503 イベント販売61,904 除草代161,560 その他70,292
③ 寄付金収入	7,694,576		
④ 助成金	13,500		越谷社協愛の詩助成金
⑤ 空店舗対策事業費補助金	342,000		
⑥ 借入金	4,000,000		障害福祉サービス事業用
⑦ 預金利子	53		普通預金利子
⑧ 雑収入	44,765		越谷市地域適応支援事業他
当期収入合計 (A)		13,796,184	
前期繰越収支差額	3,658,583	3,658,583	
収入合計 (B)		17,454,767	
II 支出の部			
事業費		8,227,061	
① 基盤形成事業	1,715,280		世一様家賃1,080,000 当番謝金410,000 共に生きる事務所整備事業209,550、電話機購入15,730
② 協力促進事業	880,396		傷害保険料8,400 水上公園658,376 ポスティング5,618 除草作業100,370 旅費41,120 HP作成費18,376 その他48,136
③ 情報収集情報提供事業	1,998,101		パート就労1,384,038 複合機リース料190,512 ナウ発送代33,850 謝金50,000 資料作成費237,916 その他61,217 ニュース発送代40,568
④ 啓蒙勉強会事業	25,794		すいごカフェ
⑤ 施策提言事業	0		
⑥ 障害福祉サービス事業	3,607,490		詳細は就労移行支援事業準備室会計報告参照
⑦ 予備費	0		
管理費		631,895	
① 旅費交通費	48,330		交通費
② 消耗品費	126,496		事務用品代・印刷機修理代
③ 水道光熱費	154,336		電気・水道代
④ 通信運搬費	147,295		電話代・切手代
⑤ 会議費	8,680		来客用お茶・会場使用料他
⑥ 手数料	3,318		納税証明手数料 他
⑦ 保険料	11,290		店舗保険料
⑧ 公租公課	54,150		2017年度消費税・印紙代
⑨ 駐車料	50,000		駐車料金
⑩ 雑費	28,000		商工会費・町内会費他
当期支出合計 (C)		8,858,956	
当期収支差額 (A)-(C)		4,937,228	
次期繰越収支差額 (B)-(C)		8,595,811	

平成29年度就労移行支援事業準備室会計報告

平成29年9月1日から平成30年3月31日

単位 円

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 事業収益			
就労移行支援事業収入			
2 その他収益			
寄付		5,000,050	
補助金		342,000	
受取利息		22	
雑収益		800	
経常収益計(A)		5,342,872	5,342,872
II 経常費用			
1 人件費			
給料			
パート職員		760,371	
法定福利費			
人件費計		760,371	760,371
2 その他経費			
通勤費		62,430	
旅費交通費		1,760	
水道光熱費		35,858	
通信費		14,496	
消耗品費		275,800	
事務用品費		39,687	
駐車料金		1,800	
地代家賃		731,612	
敷金		300,000	
礼金		150,000	
保証料		162,000	
火災保険料		38,780	
仲介手数料		162,000	
店舗改築工事費		861,448	
雑費		9,448	
その他経費計		2,847,119	2,847,119
事業費計(B)			3,607,490
当期経常増減額(A-B)			1,735,382

平成29年度特定非営利活動事業会計・貸借対照表

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 障害者の職場参加をすすめる会

(円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	85,594		
普通預金	8,273,702		
郵便振替口座	84,094		
郵便貯金	152,421		
流動資産合計		8,595,811	
2 固定資産			
固定資産合計	0	0	
資産合計			8,595,811
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	4,000,000		
流動負債合計		4,000,000	
負債合計			4,000,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,483,450	
当期正味財産増加額		112,361	
正味財産合計			4,595,811
負債及び正味財産の合計			8,595,811

平成29年度特定非営利活動事業会計財産目録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 障害者の職場参加をすすめる会

(円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	85,594		
普通預金 (武蔵野銀行越谷支店)	8,272,702		
(郵便貯金)	152,421		
(郵便振替口座)	84,094		
(労働金庫)	1,000		
流動資産合計		8,595,811	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			8,595,811
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	4,000,000		
流動負債合計		4,000,000	
負債合計			4,000,000
正味財産合計			4,595,811

2018年度事業計画案

1. 事業実施の方針

本部事業に加えて、障害者就労移行支援事業所「世一緒」を開所・運営し、両事業の効果的な実施により、障害の軽重をはじめ働きづらさ・生きづらさを負わされた人々の誰もが、地域の他の人々と分け隔てられることなく、共に育ちあい、働きあい、暮らしあうまちづくりを進める。

2. 事業実施内容

(1) 職場参加の基盤形成のための支援事業

本部事業：

障害者就労移行支援事業所「世一緒」の開所に伴い、必要に応じ施設外支援の機会を提供するとともに、同事業所とかかわりのない障害者や障害のない就労困難者を含む職場参加の基盤形成を強化する。

花壇整備、除草、ポスティング等のグループワークを年間を通して実施し、ひきこもっている人や高齢者、通院加療中の人等の職場参加をすすめると同時に就労移行支援事業所の施設外支援の機会も提供する。第2期すいごごカフェを5月からスタートし、地域の多彩な人々をつながりを広げる。生活クラブ地域協議会、仕事おこし懇談会 in こしがやとの連携を強め、地域で共に働くネットワークを育てる。定期的にたそがれ世一緒、どよう世一緒、世一緒 de キネマを開き、企業・施設で働いている人やひきこもっている人が出会う場を持続する。

障害者就労移行支援事業：

「働きたいを応援する」というコンセプトで、就労移行に関する相談、実習（有機野菜の店頭販売や革工芸品の制作と販売）、施設外支援（法人本部「世一緒」の当番や水上公園花壇整備、除草、農家の手伝い等）とともに、継続した就労支援（定着支援は6ヶ月以上が目安）をしていく。1年目は通所者7名を目標にする。

障害が固定しない当事者、不安定な人、波がある人、または生きづらさを抱える人に対しては、本人の同意を前提として、生活者として家族や友人又は支援関係機関との連携を通じて支援をしていく。

(2) 福祉施設等の職場参加に関する協力関係の促進を図る事業

本部事業：

公益財団法人埼玉県公園緑地協会から県営しらこぼと水上公園花壇整備作業を、年間を通して受託し、当法人事業の職場参加の基盤形成の場とするとともに、福祉施設等の施設外就労、施設外支援、デイケア等の機会を提供する。地拵え、移植、施肥、灌水等の作業を、異なる施設・病院チームが協力し合っていくための工夫や調整を行うとともに、公園管理事務所、公益財団法人本部、出入り業者等と障害者等とが出会う機会を重

ねてゆく。越谷市障害者共同受注ネットワークに参加し、上記花壇整備作業のように種別が異なる施設等が入り混じって共に働ける形での公共事業を市として計画し、優先調達の柱とできるよう、資料提供を含め検討を行う。

障害者就労移行支援事業：

越谷市障害福祉サービス事業所等連絡会議、共同受注ネットワーク等に積極的に参加し、障害福祉関係機関や団体とのネットワークづくりに協力する。

(3) 障害者の就労・生活支援のための資料収集と情報提供に関する事業

本部事業：

共同連、ワーカーズコープ、生活クラブ生協地域協議会の行事等に参加し、資料収集・情報提供を積極的に行う。また、越谷市職、連合埼玉、労福協などと連携し、職場の現状や労働組合の活動について資料収集を行い、職場参加について情報提供を行う。越谷水辺の市や仕事おこし懇談会 in こしがやでは、一緒に動きながら資料収集・情報提供を行う。職場参加ニュース、世一緒 NOW を定期的に発行するとともに、HP、ブログ、facebook を通した情報提供を、さらに充実させる。

障害者就労移行支援事業：

始まったばかりではあるが、職場参加ニュース、世一緒 NOW、ホームページ等も活用し発信してゆく。県内の能力開発センター等の公的機関や県東部地区の就労移行支援事業所、就労継続 A 型、B 型事業所等とも情報交換や共有を図る。

(4) 啓蒙と地域の輪を広げるための勉強会等を開催する事業

6月3日の定期総会の前に、記念シンポジウム「いま地域で問われる—『働き方改革』とは」を開催する。12月前半の週末に「共に働く街を創るつどい 2018」を開催する。

「共に働く街を拓くべんきょう会」を、4月20日（金）に「福祉ドレイ工場の闘い—立ち上がった障害者達は」と題して行う。以後も必要に応じ、金曜夜に開催する。

毎週水曜に開催する第2期すいごごカフェの際に、地域のさまざまなゲストを招き、その生い立ちや仕事を通して地域の歴史を学び、新たなつながりを広げる。

(5) 国、自治体に対して施策を提言する事業

年末の共に働く街を創るつどいに合わせて「共に働く街をめざす自治体提言」を作成し、つどい当日に発表した上で、後日近隣自治体の首長に面会を求めて、提言を手渡し意見交換を行う。

埼玉障害者市民ネットワークの総合県交渉や一社・埼玉障害者自立生活協会を通じた埼玉県障害者施策推進協議会の審議および共同連等の全国的活動への関わりを通し、県・国への提言を行う。

(6) 協力事業所の開拓

本部事業：

障害者の就労・生活支援のための資料収集と情報提供に関する事業を通して、職場参加のための協力事業所の開拓を行う。具体的な職場実習や継続した就労支援、離職支援等に関する事業所との協力関係の構築については、障害者就労移行支援事業所「世一緒」の取組を通じて行う。

障害者就労移行支援事業：

今年度から精神障害者の雇用も義務化され雇用率も 2.2%に引き上げられた状況の下、障害者を受け入れてくれる職場の開拓を進めることと併せ、雇用率にカウントされない多様な働き方を受け入れてくれる職場開拓も行い、総体としての職場参加を進めてゆく。

平成30年度特定非営利活動に係る事業会計予算案

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

特定非営利活動法人障害者の職場参加をすすめる会

科目	予算金額 (円)		説明 (円)
I 収入の部			
① 会費収入			
正会員会費収入	180,000		@3000×60人
個人賛助会員会費収入	30,000		@3000×10人
団体賛助会員会費収入	35,000		@5000×7団体
② 事業収入	1,512,000		水上公園972,000、配布資料代50,000 ポスティング45,000 すいごカフェ、どっこいしょ40,000 シルバー野菜13,000 イベント販売60,000 除草代160,000 その他55,000
③ 障害福祉サービス事業収入	11,280,000		就労移行支援事業:訓練等給付費+授産品売上
④ 寄付金収入	3,740,000		会員より
⑤ 助成金	102,000		社協 愛の詩基金
⑥ 預金利子	350,000		自治労連合埼玉 愛のキャンパ
⑦ 雑収入	50		普通預金利子
	45,000		越谷市地域適応支援事業他
当期収入合計 (A)		17,274,050	
前期繰越収支差額	8,595,811	8,595,811	注:借入金(400万)含む
収入合計 (B)		25,869,861	
II 支出の部			
事業費		16,710,484	
① 基盤形成事業	1,650,000		世一緒家賃、1080,000 当番謝金420,000 共に働くための地域交流・ピアサポート活動拠点「世一緒」 運営事業 150,000
② 協力促進事業	930,000		傷害保険料8,400 水上公園680,000 ポスティング35,000 除草代100,000 イベント販45,000 HP作成費18,000 その他50,000
③ 情報収集情報提供事業	1,985,000		パート就労1,400,000 複合機リース料190,000 謝金50,000 資料作成費230,000 その他50,000 ニュース・世一緒ナウ発送代65,000
④ 啓蒙勉強会事業	30,000		ご案内送料他30,000
⑤ 施策提言事業	0		
⑥ 障害福祉サービス事業	12,105,484		就労移行支援事業支出(就労移行支援事業予算書参照)
⑦ 予備費	10,000		
管理費		549,290	
① 旅費交通費	8,000		交通費
② 消耗品費	120,000		事務用品代・印刷機修理代
③ 水道光熱費	150,000		電気・水道代
④ 通信運搬費	150,000		電話代・切手代
⑤ 会議費	10,000		来客用お茶・会場使用料他
⑥ 手数料	4,000		納税証明手数料 他
⑦ 保険料	11,290		店舗保険料
⑧ 公租公課	6,000		印紙代
⑨ 駐車料	60,000		駐車料金
⑩ 雑費	30,000		商工会費・町内会費他
当期支出合計 (C)		17,259,774	
当期収支差額 (A) - (C)		14,276	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		8,610,087	

平成30年度就労移行支援事業収支予算案

平成30年4月1日から平成31年3月31日

単位 円

科 目	予算金額	
I 収入の部		
1 事業収益		11,280,000
訓練等給付	10,800,000	
授産品売上	480,000	
2 その他の収入		4,052,030
寄付金	40,000	
雑収益	12,000	
受取利息	30	
本部繰入金	4,000,000	
当期収入合計(A)	15,332,030	15,332,030
II 支出の部		
1 人件費		8,809,000
給料	5,600,000	
法定福利費	266,000	
パート職員	2,420,000	
通勤費	523,000	
人件費計	8,809,000	8,809,000
2 その他経費		3,296,484
授産品仕入費	400,000	
授産品支払工賃	30,000	
授産作業必要経費	50,000	
旅費交通費	60,000	
水道光熱費	235,000	
通信費	110,000	
消耗品費	80,000	
事務用品費	115,000	
雑費	60,000	
地代家賃	1,944,000	
リース料	89,424	
会費	51,000	
保険料	72,060	
その他経費計	3,296,484	3,296,484
当期支出合計(B)		12,105,484
当期収支差額(A-B)		3,226,546

役員名簿

役員名	氏名	住所
代表理事	山崎 泰子	埼玉県越谷市瓦曾根1丁目22番6号
理事	山下 浩志	埼玉県春日部市大場690番地3
理事	原 和久	埼玉県越谷市南越谷1丁目6番62号 コーポ南越谷A-610
理事	松田 和子	埼玉県千間台西3丁目1番地 パークタウン2-106
理事	吉田 弘一	埼玉県春日部市備後西3丁目10-35 ライオンズマンション武里604
理事	尾谷 英一	埼玉県春日部市豊野町2-20-8
監事	宇津木 章	埼玉県北葛飾郡杉戸町内田4-15-16
監事	伊藤 紀康	埼玉県さいたま市北区奈良町68-3 ディアコート奈良302